

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	住宅瑕疵担保責任保険制度の安定的運営の確保事業		<b>担当部局</b>	住宅局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H20/H23		<b>担当課室</b>	住宅生産課住宅瑕疵担保対策室		室長 山田哲也		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	2 住宅の取得・賃貸・管理・修繕が円滑に行われる住宅市場を整備する				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、 通知等</b>	住宅市場整備推進等事業費補助金交付要綱				
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)</b>	住宅事業者および消費者に対する住宅瑕疵担保責任保険制度等の周知普及および保険法人における保険引受体制の整備等を行うことにより、住宅の発注者・買主の保護を図ることを目的とする。							
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律に基づく住宅瑕疵担保責任保険制度において、保険制度を安定的に運営するために、以下の取組を実施した。 ・設計施工基準改定の参考とする検証実験の実施 ・被災地における保険事業者登録料の免除 ・瑕疵保険制度の周知普及							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	801	146	308			
		補正予算	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0			
		計	801	146	308			
		執行額	797	133	285			
		執行率 (%)	99.5%	91%	93%			
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業は、特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律の円滑な施行を目的としており指標は設定していないが、H21年10月1日の完全施行以降、H24年7月1日現在、住宅瑕疵担保責任保険制度は安定的に運営されている。		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	実施事業者数		活動実績		13	2	1	—
<b>単位当たり コスト</b>	約285百万円(実績額/実施事業者数)		算出根拠	単位当たりコスト=実績額(約285百万円)÷実施事業者数(1者)				
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	-	-	-	特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律の円滑な施行という本予算の目的は終了したことから、H23年度で終了				
計								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	消費者は住宅の建設・購入等における欠陥について不安を感じており、当該不安を解消するためには、住宅瑕疵担保責任保険制度の安定的運営の確保が必要である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	事業の実施にあたっては、交付決定時・完了実績報告時だけでなく、途中段階でも補助金の使途を確認し、効率的な執行に努めた。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	保険制度を安定的に運営するため、設計施工基準改定の参考とする検証実験を実施するとともに、被災地における事業者登録支援等を実施した。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、住宅瑕疵担保責任保険制度（新築住宅を引き渡す際の義務付け保険制度）の安定的運営を目的とした補助金であり一定の役割を果たしたことから、H23年度で廃止とした。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	259	平成23年行政事業レビュー	231

※平成23年度実績を記入

国土交通省  
(285百万円)

各事業の企画・立案、進捗管理、指導を通じて、住宅瑕疵担保責任保険制度の体制整備および周知普及等を実施

【補助】

A. 一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会  
(285百万円)

住宅瑕疵担保責任保険制度の体制整備  
および周知普及

【補助】

B. 指定住宅瑕疵担保責任保険法人 (6者) (215百万円)

- ・被災地における保険事業者登録料の免除
- ・瑕疵保険制度の周知・普及(広報・講習会の開催)

【委託】

C. 民間事業者等 (22者) (64百万円)

- ・設計施工基準改定の参考とする検証実験の実施
- ・瑕疵保険制度の周知・普及(広報・講習会の開催)

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	協会人件費	1			
委託費	講習会の開催等および保険事業者登録料の免除	270			
需要費	実験用品	2			
賃借料	講習会等の会場使用料	3			
役務費	瑕疵保険制度の周知・普及	10			
計		285	計		0
B.(財)住宅保証機構			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	被災地における保険事業者登録料、瑕疵保険制度の周知・普及	67			
計		67	計		0
C.(株)日本経済広告社			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	瑕疵保険制度の周知・普及	26			
計		26	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会	住宅瑕疵担保責任保険制度の周知および保険法人が行う体制整備の支援	285	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)住宅保証機構	被災地における保険事業者登録料の免除、瑕疵保険制度の周知・普及	67	—	—
2	(株)住宅あんしん保証	被災地における保険事業者登録料の免除、瑕疵保険制度の周知・普及	65	—	—
3	(株)日本住宅保証検査機構	被災地における保険事業者登録料の免除、瑕疵保険制度の周知・普及	55	—	—
4	ハウスプラス住宅保証(株)	被災地における保険事業者登録料の免除、瑕疵保険制度の周知・普及	19	—	—
5	(株)ハウスジューメン	被災地における保険事業者登録料の免除、瑕疵保険制度の周知・普及	9	—	—
6	たてもの(株)	被災地における保険事業者登録料の免除	0.2	—	—
7				—	—
8				—	—
9				—	—
10				—	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本経済広告社	瑕疵保険制度の周知・普及	26	—	—
2	(株)建築資料研究社	瑕疵保険制度の周知・普及	13	—	—
3	(株)ホームクリップ	瑕疵保険制度の周知・普及	10	—	—
4	(株)プレーン社	瑕疵保険制度の周知・普及	4	—	—
5	(一社)マンション計画修繕施工協会	瑕疵保険制度の周知・普及	4	—	—
6	(独)森林総合研究所	設計施工基準改定の参考とする検証実験の実施	1	—	—
7	(株)建設産業振興センター	瑕疵保険制度の周知・普及	1	—	—
8	弁護士A	瑕疵保険制度の周知・普及	1	—	—
9	弁護士B	瑕疵保険制度の周知・普及	1	—	—
10	(株)ウイズPT	瑕疵保険制度の周知・普及	1	—	—